

ALS symposium

2017年5月13日(土) 13:30~
東邦大学医学部2号館 第2実習室

シンポジウム参加費：2,000円 患者1,000円
懇親会参加費：2,000円 患者1,000円
(患者さんと一緒に来られるご家族・介護者の方は無料です)

テーマ：日本版 Multidisciplinary clinic(多職種連携診療)に向けて

ALS 診療では患者、家族(介護者)を中心に医師、ソーシャルワーカー、ケアマネージャー、訪問看護師、栄養士など多くの専門職が関与します。多様な職種が個別ではなく、“チーム”として連携することが患者の生命予後や QOL 改善に繋がると報告されています。東邦大学医療センター大森病院神経内科でも ALS クリニックが開設されました。今回は、米国コロンビア大学 ALS センターの三本 博 教授をお招きし、皆様方とより良い日本の ALS 診療の構築を考えたいと思います。

開会の辞 13:30-13:40 東邦大学医療センター大森病院 院長 小原 明 先生

特別講演 13:40-14:50 座長:名古屋大学 脳とこころの研究センター ディレクター 祖父江 元 先生

ALS の治療とケア 多種専門医・治療士による ALS チーム治療クリニック コロンビア大学 神経学研究所 ALS センター 教授 三本 博 先生

● ● ● ● 休憩(10分) 14:50-15:00 ● ● ● ●

セッション1 日本の取り組みの現状について 15:00-15:50

座長:国際医療福祉大学福岡キャンパス 副学長 糸山 泰人 先生
東北大学医学部 神経内科 教授 青木 正志 先生

1. 大学病院における ALS クリニックの挑戦 15:00-15:25
東邦大学医学部 内科学講座 神経内科学分野 講師 狩野 修 先生
2. ALS 療養者とその家族と共に編み上げるケアの構築 15:25-15:50
東邦大学看護学部 教授 村岡 宏子 先生

● ● ● ● 休憩(10分) 15:50-16:00 ● ● ● ●

セッション2 今後に向けて 16:00-17:15

座長:新潟大学 名誉教授 西澤 正豊 先生
国際医療福祉大学 臨床医学研究センター 特任教授 郭 伸 先生

3. ALS における多職種連携と医療保険制度 16:00-16:25
北里大学医学部附属新世紀医療開発センター 荻野 美恵子 先生
4. 難病対策の概要について 16:25-16:50
厚生労働省健康局難病対策課 課長補佐 徳本 史郎 様
5. 患者の立場から多職種連携診療に望むこと 16:50-17:15
日本 ALS 協会 理事 嶋守 恵之 様

● ● ● ● 休憩(10分) 17:15-17:25 ● ● ● ●

総合ディスカッション 17:25-18:00

座長:日本 ALS 協会顧問 林 秀明 先生
鈴鹿医療科学大学 看護学部看護学科 特任教授 葛原 茂樹 先生

閉会の辞 18:00-18:10 東邦大学医学部 内科学講座 神経内科学分野 教授 岩崎 泰雄 先生

懇親会 18:10~ 会場:東邦大学医学部学生食堂 l'est

運営委員(五十音順)
委員長:岩崎 泰雄
委員:海老原 覚、荻野 美恵子、狩野 修(事務局)
給前 まや、高澤 隆紀、村岡 宏子

事務局:〒143-8541 東京都大田区大森西6-11-1
東邦大学医学部内科学講座神経内科学分野
TEL:03-3762-4151(代)内線 6575
FAX:03-3768-2566
E-mail:osamukano2@yahoo.co.jp

主催:東邦大学医学部内科学講座神経内科学分野

後援:日本神経学会、日本神経治療学会、日本難病医療ネットワーク学会、日本難病看護学会、日本リハビリテーション医学会、日本ALS協会、END ALS

交通のご案内



JR からのアクセス

- JR 京浜東北線 蒲田駅下車、東口 2 番バス乗り場から「大森駅」行きに乗車。
約 4 分「東邦大学」下車。徒歩約 2 分。
- JR 京浜東北線 大森駅下車、東口 1 番バス乗り場から「蒲田駅」行きに乗車。
約 15 分「東邦大学」下車。徒歩約 2 分。

京浜急行からのアクセス

- 京浜急行大森町駅 下車、徒歩約 10 分。
- 京浜急行梅屋敷駅 下車、徒歩約 8 分。

お車でお越しの場合

- 東邦大学医療センター大森病院駐車場をご利用ください。(有料)

本シンポジウムの内容に関するご要望・ご質問を事前に受け付けております。
できるだけシンポジウムで取り上げていきますので、下記 FAX または E-mail までお気軽にご連絡ください。

担当: 狩野 修 (事務局)

FAX: 03-3768-2566

E-mail: osamukano2@yahoo.co.jp

主催: 東邦大学医学部内科学講座神経内科学分野

後援: 日本神経学会、日本神経治療学会、日本難病医療ネットワーク学会、日本難病看護学会、日本リハビリテーション医学会、日本ALS協会、END ALS